

村田第二小学校 校歌

作詞 山本 正
作曲 猪股 久

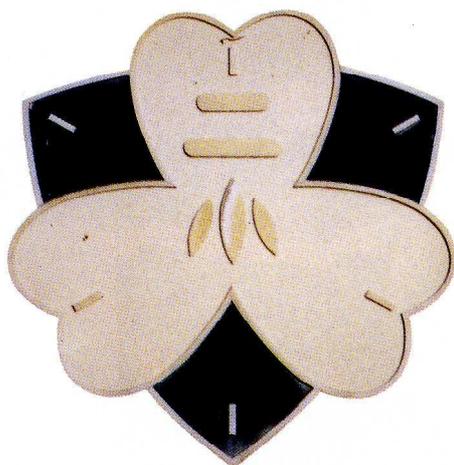
一、 明るく晴れた大空に
きよい蔵王を西に見て
学びの道の行き帰り
すこやかに
のびよ若草沼辺の里に
希望をのせて雲は飛ぶ

二、 ゆかりも深い立石に
しのぶ昔の影とめて
荒川清く行く流れ
いそしみて
かおれ若草沼辺の里に
みのり豊かな風そよぐ



校章

(昭和38年制定)



【由来】

むかし、沼辺の沼や田の周りには、オモダカの花がたくさん咲いていた。オモダカの花は沼辺を、ペン先は学習の場である学校を表している。

(製作者／小泉 定光氏)

オモダカの花びらとペン先とを組み合わせ、中央に二小を据えた。

